



続けるきっかけ 応援助成

活動を続けるために必要な「きっかけ」を応援します

活動を始める理由は、人それぞれです。

「放っておけなかった」

「誰かの役に立ちたかった」

「やってみたかった」

そんな **わたしのやりたい** から始まった活動が、

やまぐちに必要とされ、

優しい思いごと次の世代へ受け継がれていく。

そうして温かく地域は循環していきます。

この助成は、「**資金的支援**」と「**伴走支援**」で、

あなたの活動を続けるために必要な

きっかけ を応援します。

助成額

30万円（助成総額100万円）

公募期間

8/3（月）～
9/30（水）17時

申請方法

当財団のサイトから
ご応募ください。

一般財団法人やまぐちコミュニティ財団

所在地：〒753-0074 山口市中央1丁目4-8

TEL：080-5906-2026

MAIL：info@yamaguchi-cf.jp



第1回「続けるきっかけ応援助成」 公募要領

助成対象となる団体・事業

【団体】

- 山口県に本拠地を置くNPO法人、任意団体、県民活動団体
- 子ども若者のための居場所をつくる団体
- 以下のいずれにも該当しないこと
 - ・営利を目的とするもの
 - ・個人的な活動や趣味的なサークルなどの団体
 - ・政治活動や宗教活動を主たる目的とする団体
 - ・反社会勢力と関係がある、またはその疑いがある団体
 - ・その他、「やまぐちコミュニティ財団」の目的に適さない団体

※子ども若者の居場所：常設、もしくは物質的な場所があるものに限りません。人とのつながりや体験機会の創出などを行う団体・事業も対象となります。

【事業】

子ども若者のための居場所をつくる団体において、その団体・事業を次のステージに進めるために必要な「続けるきっかけ」を生み出す取り組み。イベント開催費用ではなく、団体の基盤を強め、活動を「続ける」ためのきっかけに関する事業が対象です。

助成金額

- 1団体 30万円程度（助成総額100万円）
- 採択件数：3～5団体

対象となる経費

助成対象期間内に、助成を受ける団体が申請事業を実施するのに要するもの（備品・消耗品費、通信費、旅費交通費、外部講師などへの謝金、人件費、保険料など）

対象とならない経費

- ・申請事業とは関連しない、団体の経常的な運営のための経費（事務所の家賃や水道光熱費、申請事業に関わらない事業での旅費交通費など）
- ・助成対象期間外に発生した、あるいは支払われた経費
- ・その他、事業を実施するうえで適当でないと認められる経費

申請方法

1. 当財団のホームページより、「助成申請書（様式1号）」をダウンロードしてください。
 2. 各書類に必要事項を記入したうえで、当財団ホームページ内の申請フォームからお申込みください。提出書類は、申請フォームよりアップロードしてください。
- 【提出締切日】2026年9月30日（木）17:00

審査と結果発表について

■審査方法：やまぐちコミュニティ財団に設置されている第三者審査委員会にて審査・選考し、当財団の理事会の承認をもって決定します。審査委員会は申請書類等の情報をもとに合議の上、採択の可否と助成限度額の決定をします。なお、審査過程において事務局よりヒアリング（電話・メール等による聞き取り）をさせていただきます場合があります。

■審査基準

- ・必要性：なぜ今、この「きっかけ」が必要なのか
- ・発展性：この「きっかけ」が団体のどんな次の一歩につながるか
- ・地域性：団体の発展が、どのように地域に変容を生み出すか
- ・妥当性：資金使途は明確であり、かつ金額は妥当であるか

■結果発表について

審査結果は申請書に記載された担当者のメールアドレス宛にお知らせいたします。なお、審査に関わる内容に関するお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

スケジュール

- 公募期間：2026年8月3日（月）～9月30日（水）17時まで（期間内公募説明会を実施）
- 結果発表：2026年10月中旬（予定）
- 助成金交付：2026年10月下旬（予定）
- 事業実施：助成決定日から2027年3月31日（火）まで
- 活動報告会：2027年3月下旬（予定）
- 報告書提出：事業終了後1か月以内、遅くとも2027年4月30日（金）まで

詳細はこちらから

一般財団法人やまぐちコミュニティ財団

所在地：〒753-0074 山口市中央1丁目4-8

TEL：080-5906-2026

MAIL：info@yamaguchi-cf.jp



続けるきっかけ応援助成 公募要領

一般財団法人やまぐちコミュニティ財団（以下、当財団）は、地域を想う応援の力と、地域を支える活動をつなぐ仕組みとして、2026年4月30日に設立されました。財団設立を応援していただいた皆様からのご寄付をもとに、設立記念助成プログラムとして、「続けるきっかけ応援助成（以下、本助成）」を実施いたします。

趣旨

本助成は、単なる運営費の穴埋めではなく、活動がこれからも安定的に続き、地域に根を張って発展していくための「最初の一步（きっかけ）」を共につくるためのものです。

そのため、資金的支援にとどまらず、広報やファンドレイジングの計画、事業のブラッシュアップなど、団体の成長を描く「伴走支援」も実施します。

本助成への申請は、単なる手続きではありません。「自分たちがやりたいこと」と「地域に必要なこと」の重なりを見つめ直し、団体の現在地から未来の地域像までを描く、大切な振り返りの機会です。

「活動を次のステージへ進めたい」「この活動をずっと続けていきたい」——そんな皆さまの情熱に寄り添い、共に未来を築くパートナーとして伴走します。

助成内容

本助成は、資金的支援だけでなく、団体の成長と活動の持続可能性を共に高める「伴走支援」をセットで行います。

- 資金的支援（活動を安定させるための基盤資金）
 - 活動の継続や組織の基盤強化に必要な経費を広く対象とします。
- 伴走支援（未来を一緒につくる伴走プログラム）
 - 採択後、事務局や専門家がパートナーとして定期的に対話し、団体の成長をバックアップします。
 - 例
 - 事業のブラッシュアップ
 - 広報・発信力の強化
 - ファンドレイジング計画
 - 定期的な対話と中間振り返り

助成金額

助成金額は、1団体 30万円程度（助成総額100万円）です。

- 実施事業にかかる費用の100%（10/10）で申請可能
- 助成金の使途に制限なし（原則、申請事業に直接必要な支出に限る）

助成対象となる団体・事業

- 団体
 - 山口県に本拠地を置くNPO法人、任意団体、県民活動団体
 - 子ども若者のための居場所をつくる団体
 - 以下のいずれにも該当しないこと

- 営利を目的とするもの
- 個人的な活動や趣味的なサークルなどの団体
- 政治活動や宗教活動を主たる目的とする団体
- 反社会勢力と関係がある、またはその疑いがある団体
- その他、「やまぐちコミュニティ財団」の目的に適さない団体

※子ども若者の居場所：常設、もしくは物質的な場所があるものに限られません。人とのつながりや体験機会の創出などを行う団体・事業も対象となります。

- 事業

- 子ども若者のための居場所をつくる団体において、その団体・事業を次のステージに進めるために必要な「続けるきっかけ」を生み出す取り組み

- 例

- 活動の質を保ちながら担い手を増やすための「ボランティア・スタッフ育成研修」の開催や、運営マニュアルの作成
- これまで届いていなかった「本当に居場所を必要とする子ども・保護者」や「地域の協力者」に存在を知ってもらうための、Webサイトのリニューアルや紹介パンフレットの作成
- 団体を応援してくれる支援者を募るためのキャンペーン実施や、寄付管理システムの導入
- 若者の参画機会を増やすための「有料ワークショップ」や「ノベルティ開発」など、自主財源を生み出す初期投資

※単なる一過性のイベント開催費用ではなく、団体の基盤を強め、活動を「続ける」ためのきっかけに関する事業が対象です。

助成対象となる経費

助成対象期間内に、助成を受ける団体が申請事業を実施するのに要するもの（備品・消耗品費、通信費、旅費交通費、外部講師などへの謝金、人件費、保険料、など）

助成対象とならない経費

- 申請事業とは関連しない、団体の経常的な運営のための経費（例：事務所の家賃や水道光熱費、申請事業に関わらない事業での旅費交通費など）
- 助成対象期間外に発生した、あるいは支払われた経費
- その他、事業を実施するうえで適当でないと認められる経費

申請方法

1. 当財団のホームページより、「助成申請書（様式1号）」をダウンロードしてください
2. 各書類に必要事項を記入したうえで、当財団ホームページ内の申請フォームからご申請ください。提出書類は、申請フォームよりアップロードしてください。

【提出締切日】2026年9月30日（水）17:00

審査と結果公表

やまぐちコミュニティ財団に設置されている第三者審査委員会にて審査・選考し、当財団の理事会の承認をもって決定します。審査委員会は申請書類等の情報をもとに合議の上、採択の可否と助成限度額の決定をします。

なお、審査過程において事務局よりヒアリング(電話・メール等による聞き取り)をさせていただく場合があります。

審査結果は申請書に記載された担当者のメールアドレス宛にお知らせいたします。なお、審査に関わる内容に関するお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

審査基準

- 【必要性】なぜ今、この「きっかけ」が必要なのか
- 【発展性】この「きっかけ」が団体の次の一歩につながるか
- 【地域性】団体の発展が、どのように地域に変容を生み出すか
- 【妥当性】資金使途は明確であり、かつ金額は妥当であるか

公募期間・スケジュール

- 公募期間
 - 2026年8月3日(月)～2026年9月30日(水)17:00
- 助成団体発表
 - 2026年10月中旬(予定)
- 助成金交付
 - 2026年10月下旬(予定)
- 活動実施期間
 - 助成決定日から2027年3月31日(水)まで
- 活動報告会の実施
 - 取り組みの変容や学びを振り返り、団体の未来と地域に必要な役割を捉え直す報告会です。これまでの歩みと次なる一歩を広く共有し、共に子ども若者の未来を支える関係性を深めるきっかけとします。
 - 日時:2027年3月 ※日時未定(採択団体と相談の上、決定)
- 報告書等の提出
 - 事業終了後1か月以内、遅くとも2027年4月30日(金)までに以下の書類を提出してください。
 - 実績報告書
 - 収支報告書
 - 活動の実施風景写真(外部公開可能なもの)
 - 本助成金で実施した事業のことが掲載された団体の広報物や新聞等(該当するものがあれば)※事業報告は、やまぐちコミュニティ財団のホームページ等で外部公開いたします。

助成対象事業である旨の表示について

助成対象団体は、助成対象事業の実施に際し、本助成の対象である旨の表示を行ってください。

例：当事業は一般財団法人やまぐちコミュニティ財団が実施する「続けるきっかけ応援助成」の助成を受けて実施しています など

個人情報の取り扱いについて

申請書類に記載いただいた個人情報は、本助成の審査に関わる業務に利用いたします。なお、助成対象となった事業に関しては、【団体名、事業名、助成金額、事業概要】をやまぐちコミュニティ財団のホームページなどにおいて公表させていただきます。

お問い合わせ

一般財団法人やまぐちコミュニティ財団

〒753-0074 山口市中央1丁目4-8

TEL:080-5906-2026

Mail: info@yamaguchi-cf.jp

(様式1号)

一般財団法人やまぐちコミュニティ財団 2026年度テーマ型基金
続けるきっかけ応援助成 助成申請書

一般財団法人やまぐちコミュニティ財団 御中

申請日： 年 月 日

団体の基本情報									
団体名									
団体所在地	〒								
代表者	役職				TEL				
	氏名				MAIL				
事業担当者 代表者と同じ場合には記載不要です	役職				TEL				
	氏名				MAIL				
団体設立	団体の設立年月(西暦)				年 月				
	法人格の取得について(該当するものに丸を付けてください。)								
		1	取得済み	法人格取得年月		年 月			
		2	申請中						
		3	検討中						
		4	予定なし						
団体の 設立趣旨や 活動の目的									
日頃の 活動内容や 過去の実績									
スタッフ数	常勤職員		名	非常勤職員		名	ボランティア		名
直近1年間の 事業収支	収入合計		円		支出合計		円		
	主な事業 (事業規模)		(円)						

実施事業の内容及び助成申請額	
事業名	
事業概要 ※200字程度 採択となった場合、 この項目は公表されます ので、広く周知できる 内容としてください。	
【今】 活動が続ける中で、 今ぶつかっている 壁は何ですか？	※活動が続けてきたからこそ見えてきた課題や、次の一步を踏み出せずにいる理由を具体的に教えてください。
【転記】 その壁を乗り越える ために、今団体に一 番必要な「きっかけ」 は何ですか？	※「人」「広報」「学び」「つながり」「新しい挑戦」など、団体にとって本当に必要だと思うきっかけを教えてください。

(様式1号)

【団体の未来】 そのきっかけが実現したら、1年後、団体はどのように変わっていますか？	※活動の拡大、運営体制、子ども若者との関わりなど、団体の変容を具体的に教えてください。
【地域の未来】 その団体の変容の先に、3年後、地域にはどんな変容が生まれていると思いますか？	※子ども若者、保護者、地域の人たちに、どのような変容や新しい風景が生まれていることを願っていますか？
事業実施 スケジュール	※時期と実施内容を記載してください。

一般財団法人やまぐちコミュニティ財団 2026年度テーマ型基金続けるきっかけ応援助成 予算書

	費目		金額（円）
収入の部	費目「続けるきっかけ応援助成」助成金は、希望する助成金額をご記入ください。 また、他の自主財源の内訳を記載してください。（各種補助金、既に集めている寄付、協賛金など）	「続けるきっかけ応援助成」助成金	
	収入合計		0

	費目	算出根拠	金額（円）
支出の部	①「続けるきっかけ応援助成」対象費目 本助成金充てる費目を記載してください。 ※本助成で助成する寄付金の使途は原則、公開します。		
	小計		0
	②その他費目 本助成を充てない費目を記載してください。		
	小計		0
支出合計			0

(様式1号)

事業費の内訳	助成金の使途について、費目の欄に使途(品目、単価、個数等)と金額等が分かるように内訳を記入してください。人件費と謝金は対象者と人数、業務内容別に記入してください。 (単位:円)			
	費目	(a)金額	(b)自主財源	(c)助成申請額 =(a) - (b)
	(例) 人件費:マニュアル作成 (1,200円/時×10h×5か月)	60,000	0	60,000
	(例) 印刷代 チラシ印刷:5,000部	10,000	0	10,000
	合計			
	助成金申請総額 _____円			